英検準1級 第1回 解説

本冊子の使い方

問題冊子と照合し、正解の根拠を確認してください。本文中の団体・試行事業・調査の具体例は作問用に設定したものであり、実在の研究結果や統計を報告するものではありません。

1 短文の語句空所補充

(1) 正答 3：vivid

vivid は「鮮明な」。色や時刻まで説明したという後半が根拠。hostile＝敵意のある、modest＝控えめな、fragile＝壊れやすい。

(2) 正答 1：contamination

contamination は「汚染」。近くの薬品が水の試料に混入することを防ぐ手順。reconciliation＝和解、compensation＝補償、circulation＝循環。

(3) 正答 4：exceed

exceed
は「超える」。年間予算を上回る建設費が却下の理由。conceal＝隠す、inherit＝相続する、restore＝修復する。

(4) 正答 2：consent

consent は「同意」。explicit consent
で「明示的な同意」。remedy＝治療法・改善策、instinct＝本能、prestige＝名声。

1 短文の語句空所補充（続き）

(5) 正答 4：vague

vague
は「曖昧な」。説明後も導入の有無が分からない。durable＝耐久性のある、obedient＝従順な、solemn＝厳粛な。

(6) 正答 1：underlying

underlying は「根本的な」。部品交換にとどまらず故障の原因を突き止めた。reluctant＝気が進まない、temporary＝一時的な、portable＝持ち運べる。

(7) 正答 2：verify

verify は「真偽を確かめる」。独立した複数の記録を照合する目的に合う。obstruct＝妨げる、disperse＝散らす、postpone＝延期する。

(8) 正答 3：foster

foster は「育む・促進する」。共同事業への助成によって協力を促す。resemble＝似ている、withdraw＝撤回する、undergo＝経験する。

(9) 正答 1：reckless

reckless は「無謀な」。大規模修理なしの再開は危険。impartial＝公平な、fluent＝流暢な、barren＝不毛の。

(10) 正答 4：setback

setback
は「支障・後退」。唯一の供給元が重要部品の製造を中止する事態。tribute＝賛辞、surplus＝余剰、ritual＝儀式。

(11) 正答 2：adamant

adamant は「断固として譲らない」。収蔵品を一体として保つという確固たる姿勢。casual＝気軽な、edible＝食用の、vacant＝空いている。

1 短文の語句空所補充（続き）

(12) 正答 3：pool

pool は「資金・資源を持ち寄る」。単独では買えない設備の共同購入。scrape＝こする、drain＝排出する、bury＝埋める。

(13) 正答 4：discrepancy

discrepancy
は「食い違い」。冒頭と末尾の金額の不一致。inheritance＝相続財産、dedication＝献身、residence＝居住地。

(14) 正答 2：precaution

precaution
は「予防措置・用心」。悪天候による遅延に備えた食料。rivalry＝競争関係、subsidy＝補助金、verdict＝評決。

(15) 正答 1：ate into

eat into は「利益・時間などを食いつぶす」。余分な事務作業の負担で投資資金が減る。look after＝世話をする、stand by＝待機する、break out＝発生する。

(16) 正答 3：factor in

factor in は「計算・考慮に入れる」。港での遅延の可能性を納期に織り込む。brush off＝取り合わない、hand over＝引き渡す、wear out＝使い古す。

(17) 正答 2：fall back on

fall back on は「代わりのものに頼る」。注文取消しを受け、別の業者に頼る。come down with＝病気にかかる、get away with＝罰を受けずに済む、look up to＝尊敬する。

(18) 正答 4：push back against

push back against は「反発する・抵抗する」。商店への悪影響を理由に規制に反対する。take up with＝付き合い始める、catch up on＝遅れを取り戻す、live up to＝期待に応える。

2 長文の語句空所補充

The Cost of Easy Repairs

第1段落：交換が修理より簡単に見える背景には、消費者の意識だけでなく、説明書の不足や部品の固定という設計の問題がある。

第2段落：工具で開けられる試作機でも、交換部品が届かず修理が遅れた。そこで製品設計に加え、地元の店で共通部品を扱う流通網を考えた。

第3段落：修理にかかる時間だけでは不十分。修理後の寿命や次の修理への自信も評価し、使い続ける全過程を支える必要がある。

(19) 正答 1

were built in ways that discouraged maintenance

後続の「説明書がない」「部品が固定されている」が、修理しにくい設計を具体化している。2は使用頻度、3は信頼性、4は生産費の話で根拠がない。

(20) 正答 3

Consequently

部品入手の遅れという問題を受けて、流通の仕組みを設計したという結果。Consequently＝その結果。対比・逆接・例示ではない。

(21) 正答 2

support the entire process of keeping it in use

部品調達・耐久性・次の修理への自信まで扱うため、使用を継続する全過程の支援が適切。1は専門家不要とまで言えず、3は本文と逆、4は購入時の速さに狭めている。

2 長文の語句空所補充

Reading What Is Missing

第1段落：検索結果が少ない地区でも、事件が少なかったとは限らない。その地区の新聞は紙が薄く、物理的に残りにくかった可能性がある。

第2段落：状態のよい新聞から公開する合理的な順序でも、オンライン資料だけを見る利用者には過去の全体像を誤解させるおそれがある。

第3段落：資料一覧と欠落の注意表示を導入した。欠落そのものは解消しないが、何が証拠として利用でき、何が不足するかを示すことができる。

(22) 正答 4

reflected differences in what had physically survived

薄い紙で保存状態が悪い地区の新聞が少ない、という説明から、現存資料の偏りが反映されている。新しさや人気による分類ではなく、利用価値がないとも述べていない。

(23) 正答 1

Even so

実務上の判断で意図的な優遇ではなかった「それでも」影響はあった、という譲歩。言い換え・類似・目的を表す接続は不適切。

(24) 正答 3

help users recognize the limits of the available evidence

一覧と注意表示で資料の欠落を利用者に認識させる。欠落の解消や来館の代替は達成していない。

3 長文の内容一致

A Ticket That Lasts Long Enough

第1段落：1乗車ごとに運賃を払う制度を、90分間乗継ぎ可能な乗車券に改める。既存路線を一つの交通網として使いやすくするのが目的。

第2段落：旧来の利用行動を前提とした減収計算には、新制度によって初めて生じる移動が反映されない。ただし、減収を必ず全額補えると主張しているわけではない。

第3段落：平日の乗継ぎは増えたが、週末はほぼ変化しなかった。運賃の障壁を減らしても、便数不足による待ち時間は残る。

第4段落：運行障害で制限時間を超えた人に延長を認めた。財務記録と実際に可能になった移動の両方で評価する。

(25) 正答 2

第1段落末。乗継ぎを一つのサービスとして機能させることが主目的。1は逆、3は車両追加を直ちに行わない方針と合わず、4の利用制限はない。

(26) 正答 3

第2段落。既存客だけを基準にすると、新制度で生じる新たな移動を見落とす。全損失を必ず回収できるとは明確に述べていない。

(27) 正答 1

第3・4段落を統合。運行頻度という別の障壁があり、遅延時の期限延長も必要だった。週末の増加・全制限撤廃・財務記録のみの評価はいずれも本文と不一致。

3 長文の内容一致

The Marks Above the Door

第1段落：扉枠の線は過去の洪水の水位らしいが、改修や石材の移動により現在の地面との単純比較はできない。

第2段落：測量、住民の写真、古文書を組み合わせ、矛盾も記録に残して根拠の強弱を区別した。

第3段落：高い痕跡だけを見せる展示は、上流の例外的な障害や古い建物の喪失などの事情を見落とさせる。

第4段落：現在は河道や排水条件が違うため、歴史的な痕跡だけで未来の洪水は予測できない。現在の計画地図と合わせて議論した。

第5段落：完成した展示の価値は、単純な教訓よりも、証拠を共同で検討し、歴史から分かることの限界を理解する点にある。

(28) 正答 4

第1段落。建物のかさ上げや石材の移動により、現在の舗装との単純比較では誤解が生じる。日付の偽造・撤去要求・洪水記録皆無ではない。

(29) 正答 2

第2段落。専門家・住民・記録調査の情報を組み合わせ、矛盾も記録した。根拠の強弱を区別しており、全説明を同等とする4は逆。

(30) 正答 1

第3段落。高い水位が例外的な上流の障害を示す場合や、痕跡の不足が建物喪失による場合がある。印象的な例だけでは誤解を招く。

(31) 正答 3

最終段落。検証の仕方や未解決の点を示し、歴史で確定できることの限界を踏まえて判断を話し合う価値がある。正確な予測や単一の結論を達成したわけではない。

4 英文要約

課題の整理

導入：少額の会費で工具を借りる仕組み。利点：家計負担と廃棄物の削減、技能・地域交流の促進。課題：点検・修理の費用、需要集中による利用の遅れ。

解答例（61語）

Community tool libraries would let residents borrow equipment for a membership fee. Supporters say they could lower household expenses, reduce waste, and develop skills and neighborhood connections through workshops. Critics warn that inspecting and repairing shared tools could be costly. Moreover, limited availability might delay projects, making the service less dependable than personal ownership unless its operational problems are resolved effectively.

解答例の内容

地域の工具貸出は、会費を払って道具を借りられる仕組みである。賛成側は家計負担や廃棄物の削減、講習を通じた技能と近隣交流の向上を挙げる。反対側は点検・修理費や、在庫不足による作業の遅れを懸念している。

書き方のポイント

・自分の賛否を加えず、制度の説明・利点・課題をまとめる。
・費用の問題は「利用者の会費」と「運営側の保守費」を区別する。
・availability は工具の借りやすさ。開館時間や事故の危険など、本文にない話に置き換えない。
・60〜70語に収め、原文の長い表現をそのままつなぐだけにしない。

学習用の確認観点

内容：主要な論点を偏りなく含めたか。構成：制度説明から利点・課題へ自然に進むか。語彙：意味を保って言い換えたか。文法：主語と動詞、複数形、接続が正確か。

5 意見論述

Should local governments provide financial support for small independent shops?

解答例（134語）／賛成・使用POINTS：Employment、Local identity

I believe local governments should offer financial support to small independent shops because these businesses create employment and contribute to local identity.

First, independent shops can provide jobs for people who need to work close to home. Limited grants for equipment or staff training may help businesses become more productive and retain workers. This can benefit the wider community by keeping residents economically active.

Second, distinctive shops give neighborhoods a character that large chains cannot always provide. A street with specialist bookshops or locally owned bakeries may encourage residents to spend time there and attract visitors interested in the area.

Of course, support should have clear conditions, and businesses should not depend on permanent subsidies. However, carefully targeted assistance can protect valuable jobs and preserve local character. For these reasons, I support this approach.

論旨と構成

導入で賛成を示し、第1の理由を雇用、第2の理由を地域の個性とする。雇用は設備・研修支援による生産性向上と雇用維持、地域の個性は個性的な店が住民や訪問客を引き付ける点で具体化している。結論では恒久的な依存を避ける条件にも触れ、立場を再確認する。

別の立場でも解答可能

反対なら Public spending と Consumer choice を使い、公費の優先順位や、行政が特定業種を優遇することによる選択への影響を論じられる。立場そのものではなく、選んだ2点と理由の一貫性が重要。

確認：120〜150語／明確な賛否／2つのPOINTS／具体的説明／結論